

2016/9/10 第1稿
2016/9/21 第2稿
2016/9/27 第3稿



**「海と日本プロジェクトin青森県」
あおもり海育キャラバン・クロージングイベント
実施計画書**

■趣 旨： さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、ときに心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子供たちをはじめ全国の人たちが「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、日本財団、総合海洋政策本部、国土交通省の旗振りのもと、オールジャパンで推進するプロジェクトです。その中で、青森県の事務局の役割を担うのが「海と日本プロジェクトin青森県」です。その活動の一環として実施されたのが「あおもり海育キャラバン」です。青森県内10ヶ所の小学校を対象に海の魅力や大切さを改めて知る機会をもってもらう目的で実施するイベントで、今回はそのキャラバンを終えた報告も兼ねたクロージングイベントです。

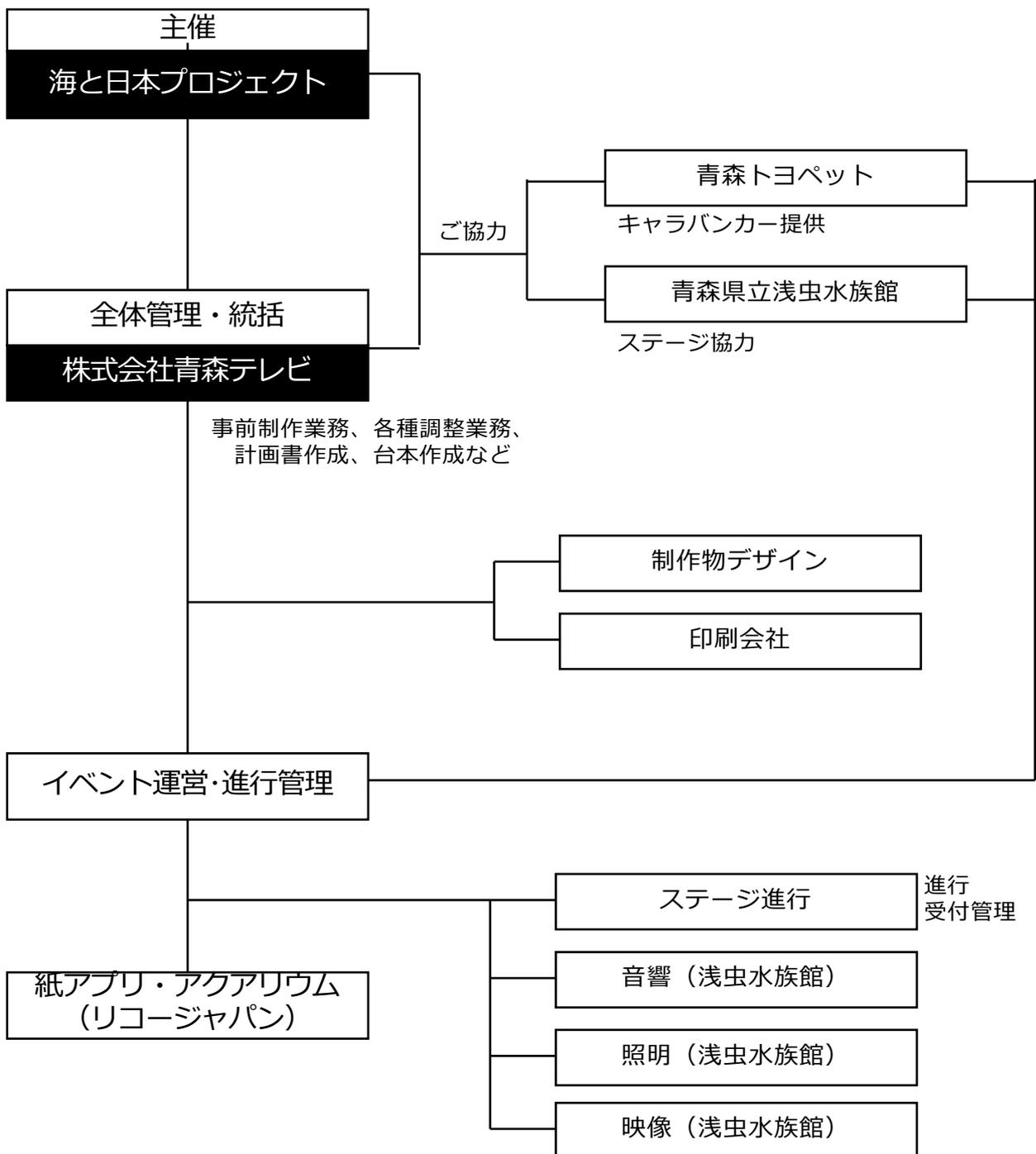
■名 称： 海と日本プロジェクト in 青森県
～あおもり海育キャラバン・クロージングイベント～

■日 時： 平成28年10月1日（土）
○クロージングセレモニー 9:30～
○閉式 9:50頃

■会 場： 青森市浅虫水族館
浅虫水族館
〒039-3501
青森県青森市浅虫字馬場山1-25
tel. [017-752-3377](tel:017-752-3377) / fax. [017-752-3379](tel:017-752-3379)

■登壇者： 司会・川口浩一（ATV）

青森県副知事・青山青森県副知事様
むつ市海と森ふれあい体験館館長・五十嵐健志様
海と日本プロジェクトin青森県実行委員長/浅虫水族館館長・太田守信様
ATVアナウンサー・五月女舞香



実施スケジュール①

10月1日（土）スケジュール

※前日、機材の準備&チェック有り

TIME	舞台	会場	備考
:45 ---	前日午後～夕方 機材チェック		
7:00 ---			
:15 ---			
:30 ---	関係スタッフ入り		
:45 ---	運営スタッフミーティング 7:45～8:00		
8:00 ---			
:15 ---	ステージセッティング 8:10～8:20	紙アプリセッティング 8:00～8:30	
:30 ---	進行リハーサル 8:30～9:00		
:45 ---			
9:00 ---			
:15 ---	参加者&お客様入場 → 着席 9:15～9:30		
:30 ---	海と日本プロジェクト in 青森クロージングイベント 9:30～9:50		
:45 ---	ステージ撤収速やかに		
10:00 ---			
:15 ---			
:30 ---			
:45 ---			
11:00 ---			
:15 ---			
:30 ---			
:45 ---			
12:00 ---			
:15 ---			
:30 ---			
:45 ---			
13:00 ---			
:15 ---			
:30 ---			
:45 ---			

水族館既存設備の大型スクリーン



イルカプール



のぼり×3



のぼり×3



川口アナ



MCマイク



センターマイク
(ブームスタンド)



青山副知事



五十嵐さん



太田さん



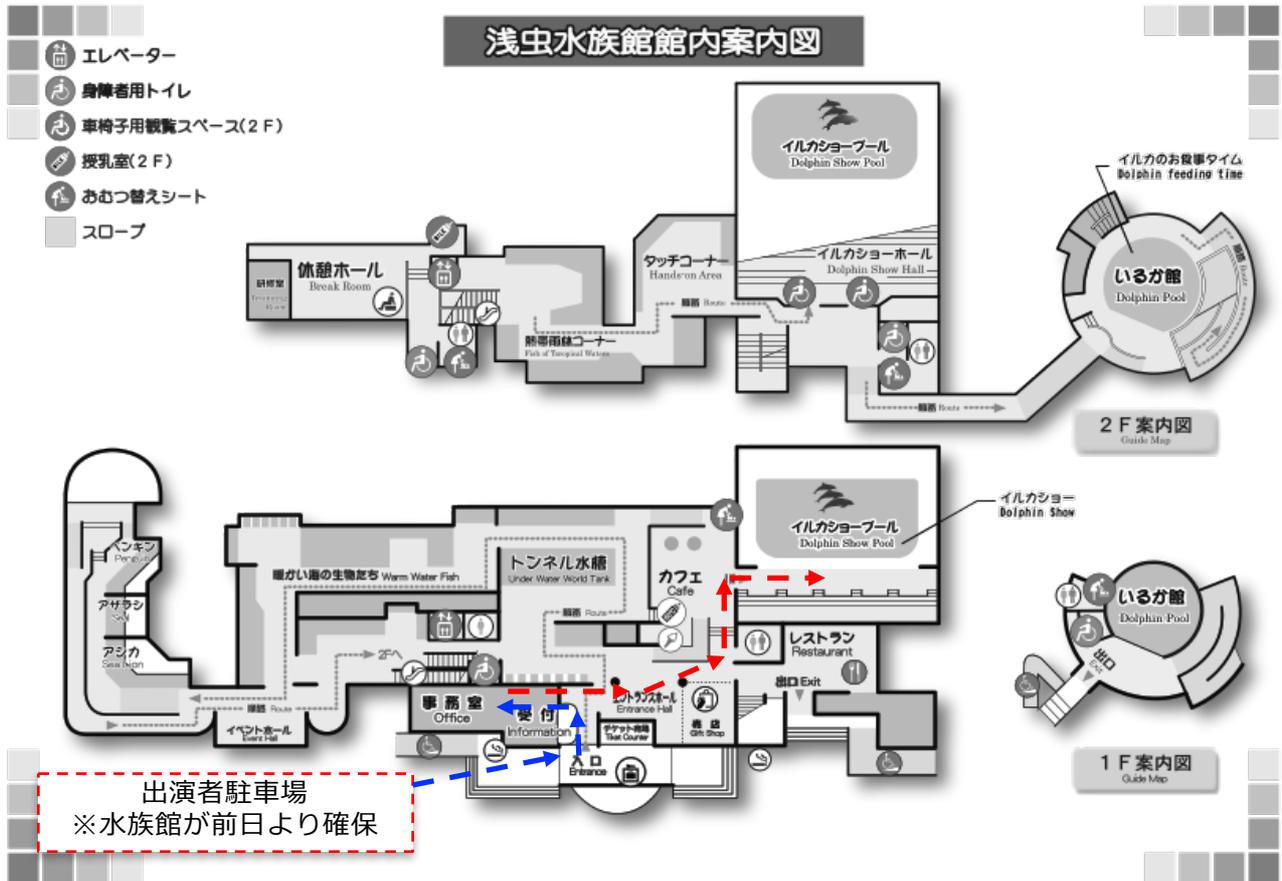
五月女アナ

客席

客席

客席

副知事入場・退場導線

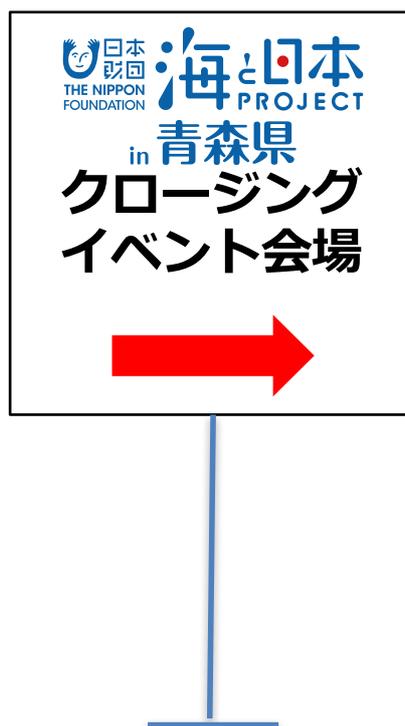


■ のぼり×10本



■ 誘導ポップ (450mm×450mm)

※自立、矢印は現場貼込



クロージングイベント：全体進行構成

TIME	LAP	進行内容	備考
9:20	05"00	<p>■司会（カゲアナ）事前アナウンス</p> <p>□登壇者スタンバイ</p>	スクリーンには ・キャラバンロゴ
9:25	05"00	①MC(川口)登壇会の流れ・趣旨説明	
9:30	01"00	②オープニングトーク	
9:31	06"00	<p>③ゲスト紹介</p> <p>太田さん、五十嵐さん、五月女アナ 最後に副知事のお話。各人挨拶程度 (1分ほど)</p>	
9:37	04"00	④キャラバン授業を受けた子供達からの発表会 MCのフリから、今回のプロジェクトやキャラバンで勉強して知ることができた内容を発表して頂く（子供2~3人）	
9:41	03"00	⑤副知事からコメント 発表を聞いた上で感想コメントを頂く。	
9:44	03"00	⑥賞状授与 キャラバンに参加してくれた、青森県の多くの子供達を代表して修了証書を授与。 太田館長から。	
9:47	03"00	⑦紙アプリで作品披露 キャラバンに参加してくれた生徒達の作品をスキャンしてスクリーンにアップしていく。	スクリーンには 作品が次々と登場
9:50	01"00	<p>⑧締めコメント</p> <p>海の日のPRコメント</p> <p>※イルカショーが始まるギリギリまで紙アプリで作品を披露していく。</p>	

運営スタッフ一覧/備品一覧

運営スタッフ一覧

業務内容	役割	所属	要員	名前	連絡先	備考
管理業務	責任者	ATV	1	外崎	080-1654-9117	
	全体管理統括	ATV	1	福田	090-2274-0247	無線1ch
	運営管理D	ATV/evok	1	上林	090-2954-0918	無線2ch
ステージ	ステージ進行D	ATV	1	上林(兼務)	090-4310-8052	無線1ch
	ステージスタッフ	ATV	2	ATVスタッフ(e)		無線2ch
	音響	水族館スタッフ	1			
	照明	水族館スタッフ	1			
	映像	水族館スタッフ リコージャパン	1	水族館 七尾谷(リコージャパン)		
	司会	ATV	1	川口、五月女		
	アテンドスタッフ	ATV/evok	2	女性スタッフ(盆持ち)		
	舞台施工	ATV			のぼり設置のみ	
表彰	登壇者(生徒)管理	ATV	2	プラスプロ		
	表彰状準備	ATV	2	ATVスタッフ(除幕)		
楽屋対応	VIP対応	ATV/水族館	1	外崎、福井、〇〇(水族館)		
	ケータリング	水族館スタッフ	1	ATVスタッフ(e)		
誘導	誘導スタッフ	水族館スタッフ	3			無線1ch
	客席整理スタッフ	水族館スタッフ	1			
合計			27			

備品一覧

備品	数量	担当	備考
【ステージ】			
パイプ椅子	7脚	水族館	
装飾用のぼり	6式	ATV/evok	
上記ウェイト&ポール	6式	ATV/evok	
ワイヤレスマイク	3本	水族館	川口アナ、センターマイク、早乙女アナ
音響1式	1式	水族館	操作も水族館様
照明1式	1式	水族館	操作も水族館様
映像機材	1枚	水族館	操作も水族館様(紙アプリはATV側オペレーター)
PC	1基	ATV/evok	
紙アプリ	1式	ATV/evok	
紙アプリの作品	〇〇枚	ATV	
表彰状	1式	ATV	
黒盆	1枚	ATV/evok	
延長コード	1式	ATV/evok	P C電源確保用
【バックヤード】			
直前レク用資料	6式	ATV	予備含む
ケータリングセット	1式	水族館	お願い可能か?
イベント備品セット	1式	ATV/evok	

運営スタッフ動態表

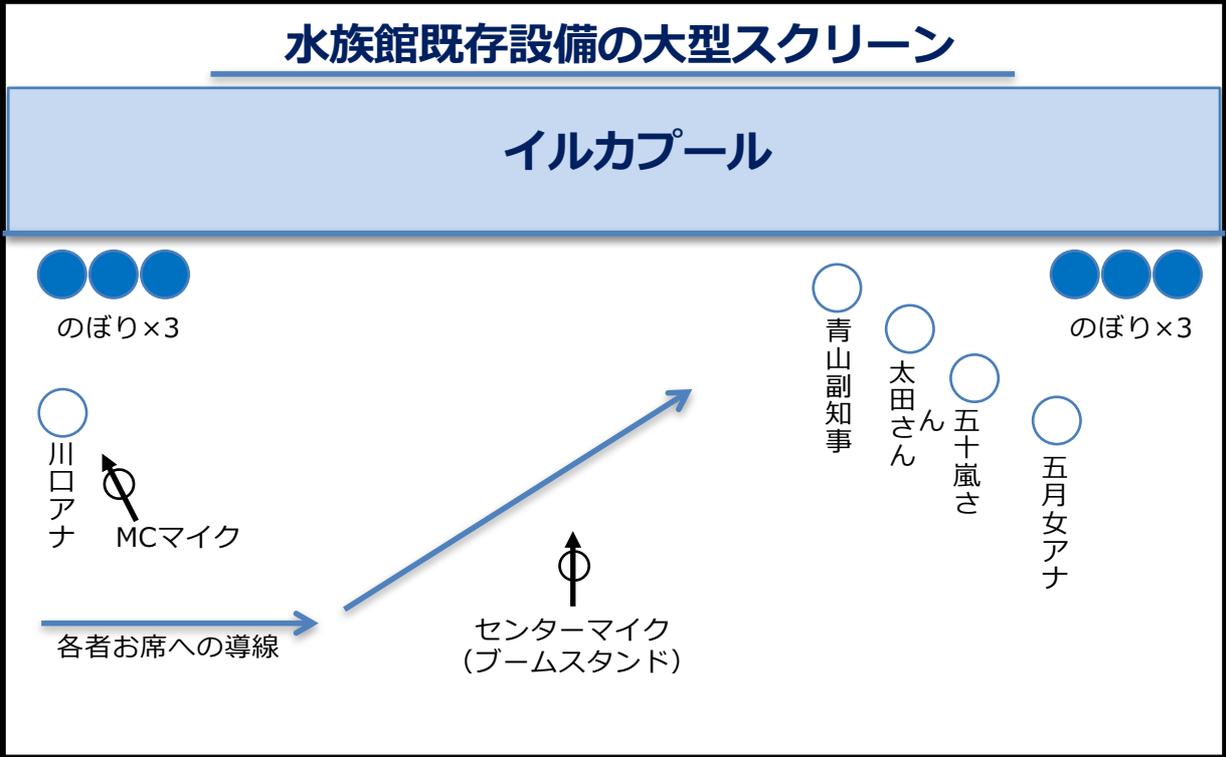
時間	スケジュール	全体管理・来賓対応		運営チーム							進行
		青山副知事	太田館長	五十嵐さん	川口・五月女	外崎	福田	福井	上林	七尾谷	
7:00											
7:15											
7:30	準備作業 7:30~ 8:30						運営管理		会場準備 確認作業	会場準備 確認作業	会場準備 確認作業
7:45											
8:00											
8:15											
8:30				場当たり リハ等	場当たり リハ等		場当たり リハ等		場当たり リハ等	場当たり リハ等	場当たり リハ等
8:45	リハーサル 8:30~ 9:00			↓	↓	来賓対応	↓		↓	↓	↓
9:00		会場入り 時間確認?	会場入り 時間確認?	会場入り 時間確認?	会場入り 時間確認?						
9:15	お客様入場	登壇者レク ▼ 下手待機	登壇者レク ▼ 下手待機	登壇者レク ▼ 下手待機	登壇者レク ▼ 下手待機	登壇者レク 誘導業務					
9:30	クローリング イベント										
9:45											
9:50											
10:00	撤収作業	退出	お見送り	退出	お見送り	お見送り	撤収作業		撤収作業	撤収作業	撤収作業
10:15											
10:30					退館	退館	退館		退館	退館	退館
10:45											
11:00											



「海と日本プロジェクトin青森県」
あおもり海育キャラバン
クロージングイベント進行台本

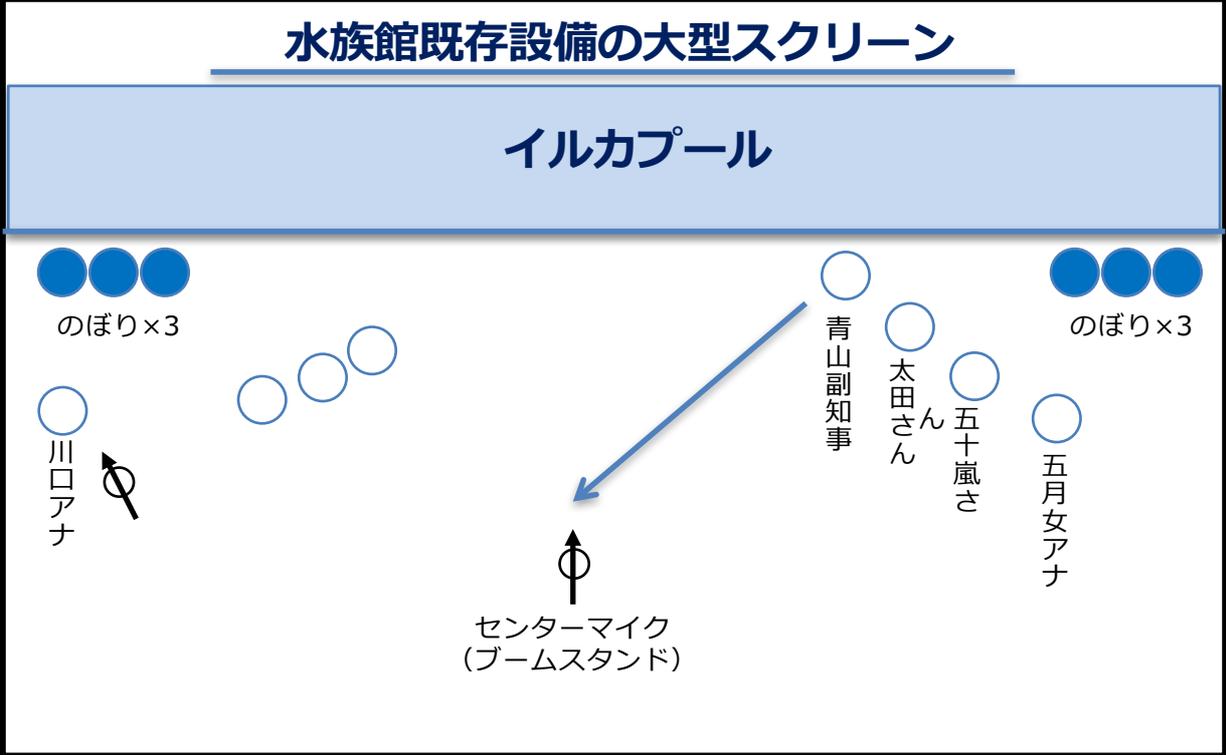
LAP	項目	進行内容
9:25 趣旨説明		
00:02"00	事前アナウンス (随時)	9:25～ 事前アナウンス・呼び込み
		<p>間もなく9時30分より、こちら青森県立浅虫水族館のいるかのプールの前の特設会場におきまして「あおり海育キャラバン」のクロージングイベントが開催されます！皆様、是非ご参加下さいませ。</p> <p style="background-color: #cccccc;">9:27～オープニングトーク (流れ・主旨説明)</p>
<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <h3 style="margin: 0;">水族館既存設備の大型スクリーン</h3> <div style="background-color: #a0c0ff; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center; font-weight: bold;">イルカプール</div> </div>		
00:03"00		<p>■MC (川口さん)</p> <p>みなさんおはようございます。 本日は海と日本プロジェクトin 青森県 あおり海育キャラバンクロージングイベントにお越しくださいますして誠にありがとうございます。</p> <p>遅れましたが、本日司会進行を務めさせていただきます ATVアナウンサー 川口浩一と申します。</p> <p>さて、海と日本プロジェクトって何？ 海育キャラバンって何？とお思いの方が多いため、簡単にご説明差し上げます。</p>

LAP	項目	進行内容
	<p>概要説明 (随時)</p>	<p>「海と日本プロジェクト」は、全国のさまざまな地域で実施されている、次世代を担う子供や若者を中心として多様な人が海への好奇心を持ち、行動を起こすムーブメントをつくることを目指し、日本財団が中心となって実施しているプロジェクトです。その青森県の事務局の役割を果たすのが「海と日本プロジェクトin青森県」です。</p> <p>ところでみなさん、海の日、青森県が発祥の地ということはみなさんご存知でしたか？ 海の日発祥の地である青森県に生まれた子供たちに、改めて海の魅力をもっとたくさん知ってもらいたいと考え、今回の海育キャラバンを実施することになりました。</p> <p>この海育キャラバンというのは、県内の沿岸部10か所の子供たちを対象に、「自分たちの海の問題を改めて知ろう、自分たちの海に触れよう」といったことを自発的にやってもらえるような授業をして回る授業キャラバンです。</p> <p>今回のイベントはその海育キャラバンが本日をもって終了しますので、そのクロージングイベントとなります。</p>
<p>9:30 オープニングトーク</p>		
<p>00:01"00</p>		<p>さて、それではこのクロージングイベントのゲストをご紹介します。</p> <p>まずは、今回の海と日本プロジェクトin青森県の実行委員長である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浅虫水族館館長の太田守信さん <p>次に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・むつ市海と森ふれあい体験館 館長の五十嵐健志さん <p>そして、この</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海と日本プロジェクトin青森県 の活動をレポーターとして活動した、アテンダント、ATVアナウンサー 五月女舞香さんです <p>そしてスペシャルゲストの登場です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青森県副知事、青山祐治さんです！

LAP	項目	進行内容
<div style="text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">水族館既存設備の大型スクリーン</h2> <h3 style="margin: 0;">イルカプール</h3>  </div>		
9:31 ゲスト紹介		
<p>00:01"30</p>	<p>マイクは、五月女アナのハンドを回す</p>	<p>～キャラバンの振り返りについて川口さんからパネラーへ話題振り</p> <p>・五十嵐さんへ話題ふり (質問内容、回答例) Q、五十嵐さんはむつ市海と森ふれあい体験館で館長を務めていらっしゃるって、今回のキャラバンの授業の講師も務められました。今回のキャラバンで感じたことは何ですか？</p> <p>A、(例) はい。私は今回のキャラバンで講師としても参加させていただきましたが、大変意欲的な子供たちが多く、私も子供たちと向き合うことができました、... など</p>
<p>00:01"30</p>	<p>マイクは、五月女アナのハンドを回す</p>	<p>・太田さんへ話題ふり (質問内容、回答例) Q、太田さんは今回海と日本プロジェクトin 青森県の実行委員長として参加されていますが、今回のプロジェクト、キャラバンで感じたことはどんなことでしょうか？</p>

LAP	項目	進行内容
00:01"30	マイクは、五月女アナのハンドを回す	<p>A、(例) はい。私は浅虫水族館の館長として日々海と関わっていますが、今回のような取り組みによって、子供たちが海の資源の大切さや、海の魅力に気付いてくれたのではないかな、と思います。今回のキャラバンでは、そういったことを限られた地区の子供たちだけではありますが、子供たちの学ぶ機会がありますので、非常に良い取り組みだと感じました。実行委員長としても来年もこのプロジェクトが多くの人に知れわたることを期待していますね。</p> <p>・五月女へ話題ふり (キャラバンへの意気込み)</p> <p>Q、早乙女さんは今回のプロジェクトでアテンダントとして各地をレポートしてもらいましたが、今回の役割を終えての感想をお聞かせ願えますか？</p> <p>A、(例) はい。私はこのプロジェクトが始まったころ、青森テレビのアナウンサーになりたてでしたので正直あまり青森県のことに関してわからないことばかりで、。でも、各所をレポートして回り、自分自身青森の海のことを多く知れたと思います。(具体的な例を入れて) 多くの子供たちと触れ合うことができましたし、楽しみながらこのプロジェクトを広めることができたと思います。</p>
00:01"30		<p>・青山副知事へ話題ふり</p> <p>Q、それでは青山副知事にお話をお伺いします。青森県にとっても海に関する次世代教育というのは大変重要なことだと思います。今回のキャラバンのような取り組みをお聞きになって、どのようなことを青森の子供たちに感じてほしいですか？</p> <p>内容：(例：みなさんご存知の通り、青森県は三方を海に囲まれており、非常に豊かな漁場に恵まれ、海の資源に密接に関わっています。そんな青森県でこのような出前授業の取り組みは、次世代の漁業従事者の育成などにすごくいい影響を与えているものだと感じます。自分たちの海について学ぶ時間を持ってもらったことで、これから自分たちが青森県の海とどう関わっていくか、自発的に考えてもらう大人に成長してもらえれば私はうれしいです。このあと、子供たちがどんな授業を受けたのか聞ける時間があるということなので、楽しみにしています。)</p>

LAP	項目	進行内容
<p>水族館既存設備の大型スクリーン</p> <p>イルカプール</p>		
<p>9:37 子供達から発表</p>		
<p>00:04"00</p>	<p>マイクは、センター</p>	<p>～授業を受けた子供たちからの発表</p> <p>このあおもり海育キャラバンでは、県内10か所で出前授業を実施しました。その中で3人のこどもたちに代表してもらい、今回の授業で何を学んだかを皆さんの前で発表してもらいます。それでは、3人の代表の子供たちをご紹介します。</p> <p>①〇〇小学校、〇〇くん ②〇〇小学校、〇〇くん ③〇〇小学校、〇〇くん です。</p> <p>※一人ずつ紹介。登場したら、一礼してお席へ。 川口アナ、タイミングコントロール</p> <p>それでは、〇〇くん、〇〇くん、〇〇くんの順番に発表してもらいます。では、〇〇くんこちらで自己紹介と発表をよろしくお願いいたします。 (1人1分程度)</p> <p>～センターマイクで発表 ※ 発表終わったら、お席に着席して授与式まで。</p>

LAP	項目	進行内容
<div style="text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">水族館既存設備の大型スクリーン</h2> <h3 style="margin: 0;">イルカプール</h3>  </div>		
9:41 副知事からコメント		
<p>00:03"00</p>	<p>マイクは、センター</p>	<p>みなさん、いい勉強と体験ができたみたいですね！青山副知事、子供たちの発表を聞いていかがでしたか？</p> <p>青山副知事：各地域の子どもたちが海を知り、実際に触れ、勉強したところが素晴らしいと思いました。【各発表に触れて一言ずつただけですでしょうか】このような取り組みでもっとたくさんの海に精通する人材が青森から生まれていけばうれしいです。）</p>

LAP	項目	進行内容
<p>水族館既存設備の大型スクリーン</p> <p>イルカプール</p>		

9:44 修了証書授与

00:03"00

マイクは、センター向きを調整

それでは、発表してくれたこどもたちに海と日本プロジェクトin青森県の実行委員長、太田守信さんから表彰状の授与です。
太田委員長、お願い致します。

～太田委員長センターへ。
賞状のアテンドスタッフ2名。委員長の後ろに移動

それでは
①〇〇小学校、〇〇くん
②〇〇小学校、〇〇くん
③〇〇小学校、〇〇くん

前へ並んで下さい。
※アテンドスタッフが立ち位置指示。

～川口アナが再度、お名前を呼んであげて授与へ。
～授与式～

今回の「海と日本プロジェクト 海行くキャラバン」にご参加下さいました皆様、誠に有り難うございました！

～子供たち降壇。委員長もお席へ

LAP	項目	進行内容
9:47 アプリ披露		
00:03"00		<p>～アプリの披露</p> <p>このキャラバンでは、授業を受けた子供たちが、それぞれの授業で触れ合った魚などを、自分たちの感性で絵を描いてくれました。その枚数、〇〇枚です。その描かれた海の生き物たちがこれからこちらのスクリーンで泳ぎます。それでは、ご覧ください。どうぞ。</p> <p>～アプリの披露～</p> <p>※アプリを眺めながら、川口アナ各人にコメントふり（こちらをご覧くださいになっていかがですか？） コメント例：こんなに多くの子供たちに参加してもらったんですね～ など</p>
9:50 締めコメント		
		<p>～アプリを流しながら～</p> <p>川口アナ： こんなに多くの子供たちが参加してくれたあおもり海育キャラバン。 このスクリーンのように豊かな海に囲まれている青森県を我々は子供と一緒に守っていきたいですね。</p> <p>本日はあおもり海育キャラバン クロージングイベントにお越しくださいますて誠にありがとうございました。</p> <p>～出演者、下手より退場。 五月女アナ</p> <p>～時間が許す限り、お魚の画を読み込んでいく。</p>